

広報しまんと

SHIMANTO

No.195
2021

7



川とともに生きるまち

shimanto

四万十市

晴れ空の梅雨のひととき
(安並水車の里公園より)

四万十市に住民票がある**64歳以下の方**に
「**新型コロナウイルスワクチン接種券**」を
送付しました

ワクチン接種を希望する場合は、**予約が必要**です

新型コロナウイルス
ワクチンの接種

予約開始 混雑を避けるため、次のとおり予約開始時期が異なります。

- ①**基礎疾患を有する方** **6月28日(月)9時～**
②**60～64歳の方、高齢者施設等に従事する方** **7月 5日(月)9時～**
③**50～59歳の方** **7月12日(月)9時～**

※上記①～③以外の方の予約開始時期は、あらためてお知らせします。

※7月初旬から、順次ワクチン接種を開始します。

※ファイザー社製ワクチンは、接種対象年齢が12歳に引き下げられました。令和3年度中に12歳になる方には、誕生月の前月に「接種券」を送付します。

※12歳に満たない方は、接種の対象となりません。

予約方法 予約には、接種券に記載されている「**券番号**」が必要です。

(1)医療機関での接種

- ①四万十市コールセンターへの電話予約 ②インターネット予約
③医療機関への電話予約

※医療機関によって予約方法が異なります。詳細は、接種券同封のチラシをご覧ください。

(2)集団接種(市民病院、西土佐診療所)

- ①四万十市コールセンターへの電話予約 ②インターネット予約



インターネット予約
QRコード

四万十市コールセンター

☎(34)8535 受付時間**9時～17時**(土・日・祝日も受付)

四万十市コールセンター(臨時)★7月16日まで

☎(32)1001 受付時間**9時～17時**(土・日を除く)

問い合わせ先 ☎健康推進課 ワクチン接種推進室 ☎(34)8585 ✉vaccine@city.shimanto.lg.jp

**第17回しまんと市民祭「なかむら踊り・しまんと提灯台パレード」
「第70回全日本女郎ぐも相撲大会」開催中止のお知らせ**

広報6月号20ページでお知らせしました、しまんと市民祭「なかむら踊り・しまんと提灯台パレード」「第70回全日本女郎ぐも相撲大会」については、県内における新型コロナウイルスの感染拡大に収束の見通しが立たないため、中止を決定しました。

この決定にご理解をいただき、来年以降のしまんと市民祭にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※しまんと納涼花火大会については、詳細が決まり次第、広報等でお知らせします。

問い合わせ先 しまんと市民祭実行委員会事務局(☎観光商工課) ☎(34)1126 ☎(34)2525

感染が疑われる場合や家族に濃厚接触者が出た場合に 家庭で注意していただきたいこと～8つのポイント～

★食事や寝る部屋を分けましょう

★感染者のお世話はできるだけ限られた方で

心臓・肺・腎臓に持病のある方、糖尿病の方、妊婦などがお世話するのは避けましょう

★マスクをつけましょう

★こまめに石鹸で手を洗いましょう

★定期的に換気をしましょう

窓やドアを2か所開ける、扇風機や換気扇を併用するなど、こまめに換気を行いましょう。

★手で触れる共用部分(ドアノブ等)をこまめに消毒しましょう

★汚れた衣服を洗濯しましょう

体液で汚れた衣服等を取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、

家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしましょう

★ごみは密閉して捨てましょう

室外にごみを出すときは密閉して捨て、すぐに石鹸で手を洗いましょう



家庭内で注意し
ていただきたい
8つのポイント



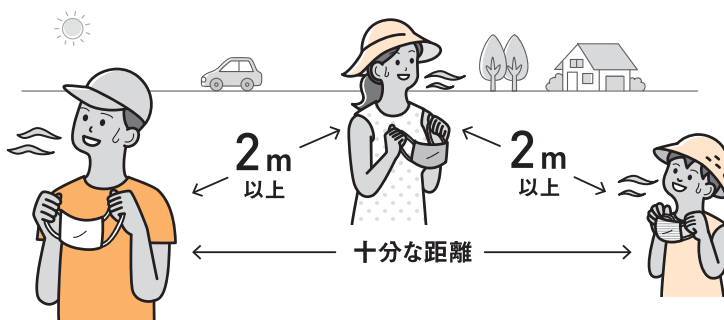
県内の検査協力
医療機関



熱中症予防

適宜マスクを はずしましょう

ウイルス
感染対策は
忘れずに!



屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

マスク着用時は



激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう



気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

出典：厚生労働省ホームページ 熱中症予防行動（リーフレット）を一部加工して作成

問い合わせ先

本庁 健康推進課
支所 保健課

地域保健係

☎ (34) 1823

FAX (34) 0567

☎ (52) 1132

FAX (52) 1024

市長施政方針

―抜粋―(要旨)上

私は、さきの市長選挙におきまして、市民の皆さんを始め、各方面から温かいご支援を賜り、引き続き3期目の市政を任せていただくことになりました。大変光栄であるとともに、その重責に、改めて身の引き締まる思いです。

この民意をしつかりと受け止め、皆さんからの期待と信頼に応えるべく、市民生活、四万十市の未来に対して責任を果たすとともに、本市のさらなる発展のため、今後とも全身全霊を注いでまいります。

市政運営の所信に先立ちまして、先日、私が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当したことについて、触れさせていただきます。

このたびは、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当したことにより、市民の皆さん、また、関係する全ての方々に、ご心配をおかけしましたことに対し、この場をお借りしまして心よりお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスが市民生活や地域経済に及ぼす影響は、未だ収束の兆しは見えず、多くの方が経済的・精神的に不安を抱えておられることと思います。

今回、私が濃厚接触者ということを経験し、誰もが、感染者または濃厚接触者になってもおかしくない状況にあると身をもって感じたところです。

このような状況のなか、私自身、多くの皆さんから切実な思いや意見・要望をいただいたところであり、市民に最も近い自治体の長として、市民の生活をしつかりと守っていくことを改めて強く決意いたしました。今後は、これまでいただいた様々な意見や自分自身の体験をもとに、市民の皆さんをお守りするため、引き続き、速やかに必要な対策を打ち出していきます。

新型コロナウイルス感染症の早期の収束と、市民の皆さんの日常生活と地域経済の回復を目指して、議員の皆さんをはじめ、市民の皆さんにご協力いただきながら、共にこの難局を乗り越えていきたいと考えておりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、3期目をスタートさせる最初の定例議会となりますので、市政運営に当たりましての所信と主な事業への取り組み及び決算の概要について述べさせていただきます。

私は平成25年に市長に就任して以来、国・県や近隣市町村と連携・協調し、課題に対する施策を確実に推進していくことで、四万十市で育つ子どもたちや市民の皆さんがこのまちで安心して生活ができ、夢や希望が持てるまちづくりに全力で取り組んできました。

特に、市の重要課題として、四国横断自動車道の延伸など「道路網の整備」、南海トラフ地震や水害などに対する「市民の命を守る防災対策」、子育て世代の負担軽減や環境整備による「少子化対策・子育て支援」、また「産業振興」といった取り組みなどについて、関係機関との連携を図るとともに、施策をより効果的に進めることができるよう市役所の組織機構の見直しも行い、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、着実に事業を推進してきたところです。

また、長年の懸案でありました「文化複合施設の建設」においても着手し、ワークショップや説明会を重ね、見直しを行いながら、完成に向け道筋をつけることができました。

一方で、新型コロナウイルス感染症への対応や新食肉センターの建設、大学の誘致など、今後取り組みべき、市の行政課題は山積しています。

そのようななかで迎える新たな4年間に際しましては、これまでの取り組みを継続しつつ、未来を見据え、逞しい四万十市へと導くべく、次の7つの政策により重点を置き、決断・実行をもって市政運営にあたりたいと考えています。

① コロナウイルス感染症防止の徹底と経済活動の再生

現在、感染力の強い変異株への置き換わりが進み、「第4波」として全国的に拡大し、本県においても、その波が押し寄せています。

5月24日からは県の感染症対応の目安のステージも「特別警戒レベル」に引き上げられ、予断を許さない状況が続いています。

本市では県から提供される情報に基づき、基本的な感染防止策の徹底等の周知を今後も続けてまいります。

また、4月からは、医療機関の協力をいただきながら新型コロナウイルスワクチンの接種が進められています。4月26日から市内の高齢者施設入所者や入院患者、施設従事者への接種を先行して実施し、5月17日からは、65歳以上の在宅高齢者を対象に実施しています。

今後も、国・県の動向に注視し、安心安全な接種体制とともに市民の皆さんへ接種が行き渡るよう取り組んでいきます。

加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大による、度重なる営業時間短縮要請や社会活動・経済活動への制約により、地域経済は深刻な影響を受けておりますので、アフターコロナに向けて、市内事業者への支援など経済回復に努めるとともに、インバウンド対策の強化を図

るなど経済対策の取り組みを進めています。

②生活インフラの整備、促進

まず、道路網についてですが、四国横断自動車道の整備につきましては、令和元年度の「大方四十道路」事業化、昨年7月の「中村宿毛道路」全線開通と着実に歩みをみせており、現在も国土交通省により、事業化区間全てにおいて切れ目ない整備が進められています。

こうした高規格道路の整備は、交通混雑の緩和、大規模災害時などの防災力向上のみならず、地域産業振興や観光振興など地域活性化に大きく寄与するものと考えており、早期延伸に向け、近隣市町村は元より、国・県とがっちりスクラムを組んで前へと進めていきます。

また、南北の幹線である国道441号や国道439号につきましても早期完成に向け、国や県と連携し、引き続き取り組みでいくとともに、その他道路につきましても、安心・安全な交通ネットワークの構築に向け、整備促進を図っていきます。

次に、市民の安全・安心な暮らしを守る防災対策・減災対策ですが、近年、想定をはるかに超える豪雨が頻発化・多発化傾向にあるなかで、治水安全度の向上は急務であり、これまでの築堤事業などは

もとより内水対策も推進していく必要性があります。この内水対策にあつては、国・県・市などあらゆる関係者が協力、連携し、ハード・ソフトの両面から対策を進めていくことで、浸水被害の解消を図っていくほか、想定される南海トラフ地震の津波対策として、下田・八束の無堤地区解消に努めるとともに、津波避難路・避難誘導灯などの整備・点検、住宅耐震化といった防災対策なども鋭意、取り組んでいきます。

③教育の充実・少子化対策と子育て支援

教育の取り組みにつきましては、令和2年3月に教育委員会において「第2期教育振興基本計画」が策定され、この「基本理念」及び「基本目標」を本市の教育大綱と位置づけて、教育施策を推進していきます。

3期目におきましても、同計画及び大綱を教育施策推進の基本に据え、「知・徳・体」の調和のとれた心豊かでたくましい子どもたちの育成を目指し、GIGAスクール構想の推進に伴い整備した一人一台端末を積極的、効果的に活用し、ICT教育の充実を図るなど、「オール四万十」で学力や運動能力のさらなる向上に向けて取り組みを進めていきます。

また、学校再編等が進むなか、昨年度末には学校施設に係る長寿命化計画を策定

したところで、学校施設の適正な配置及び管理とともに財政負担の平準化に努めていきたいと考えています。

次に、少子化対策と子育て支援は、四万十市の将来を考えるうえで非常に大きな課題であり、本市を背負っていく若い世代の方々に、安心して結婚、妊娠、出産、子育てを行ってもらえるよう、これまでファミリーサポートセンターなどの設置や、中学までの医療費無償化、給食の提供など支援策を講じてきたところです。

今後も、子育て世代の負担を軽減し、さらなる子ども・子育ての施策の充実を図ることにより、産み育てやすい四万十市となるよう、きめ細かな子育て支援に取り組んでいきます。

また、誘致に向け取り組んでおります看護大学につきましても、若い世代の人材確保のほか、地域社会の発展、活性化並びに本市の医療の充実、看護の質の向上に寄与することを目的とし、設置に向けて引き続き、全力で取り組んでいきます。

④健康づくりの推進

近年、少子高齢化や核家族化など私たちを取り巻く環境は大きく変化し、生活習慣病の増加や生活リズムの乱れなど、様々な健康問題が指摘されています。

そうした状況において、市民の健康づくりと疾病予防対策は重要な課題であ

り、市民一人ひとりが、自分の健康は自分で守るという意識を持ち、生涯、健やかで心豊かに過ごせるような社会を目指して、「健康増進計画」など各種計画を策定・実施することで、健康づくりを進めてきたところです。

それらの計画に基づき、特定健診等の受診率向上に努め、生活習慣病予防のための食生活の実践や運動習慣の定着などを重点目標として取り組むとともに、「歯と口の健康づくり」など各種取り組みを推進していくことで、健康で自立した生活ができる「健康寿命」の延伸につなげていきます。

また、高齢になっても、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、介護予防を推進するとともに、地区健康福祉委員会での活動など社会参加の推進に努め、高齢者の居場所づくりや多様化する生活支援ニーズに対応できる地域づくりを進めていきます。

次に、医療体制の充実につきまして、安定的で持続的な地域医療を提供していくためには、医師確保が最重要課題となっています。これまでも国に対し、地域において医師確保ができる仕組みづくりを求めていくとともに、関係機関への要請などを行ってきたところですが、今後におきましても、引き続き、重要課題として力を注ぎ、幡多けんみん病院や高知大学とのさらなる連携強化を図るなど、医師確保や持続的な地域医療の構築に向け取り組んでいきます。

災害協定を締結しました

5月17日、国土交通省中村河川国道事務所と「災害時における一時避難場所としての使用に関する協定」を締結しました。この協定は、大規模な台風、集中豪雨等による内水、洪水等の災害の恐れがある場合に、国土交通省の所有する具同宿舎（具同田黒1丁目10、13）の階段および踊り場を、災害時の一時避難場所として使用し、市民へ開放するものです。

周辺エリアは洪水時の浸水が想定されており、避難先が一つでも増えることは周辺住民の安心につながります。

市では、今後も関係機関や企業の皆さまと連携しながら防災対策の取り組みを進めていきます。



この避難場所は、堤防の決壊等により安全な場所まで避難できない場合の、緊急的な一時避難場所です。この場所へ避難を行うことがないよう、早めの情報収集・避難をお願いします。また、新型コロナウイルス感染が懸念される状況下のため、市が開設する避難所だけでなく、安全な親戚・知人家への避難（分散避難）も選択肢としてご検討ください。

絵本寄贈のお礼

中村商工会議所青年部さまより、子どもたちにお金の仕組みや大切さを伝えたいと、絵本「おかねってなあに？」35冊を寄贈いただきました。

この絵本は、商工会議所の創設者「渋沢栄一」の玄孫である澁澤健さん監修により、日本商工会議所青年部が制作したもので、全国の商工会議所青年部を通じ自治体等に寄贈されているものです。寄贈いただいた絵本は、市立小中学校および図書館で活用させていただきます。ありがとうございました。



寄贈のお礼

本市の下田出身で、令和元年に世界野球ソフトボール連盟(WBSC)殿堂入りをされた岡本友章さん(公財)日本ソフトボール協会専務理事)より、東京2020オリンピックソフトボール女子日本代表選手のサイン入りユニホームを寄贈いただきました。

サイン入りユニホームは、本年5月に群馬県高崎市内で開催された女子代表チームの強化合宿時にいただいたもので、女子日本代表チームは、今夏に開催予定の東京オリンピックでの金メダル候補として活躍が期待されており、大変貴重なものです。

いただいたサイン入りユニホームは、市民スポーツセンター玄関ホールに展示していますので、市民スポーツセンターへお越しの際には、ぜひご覧ください。

ありがとうございました。



「再周知」未整備地区に光ファイバー網を整備中です

市では、四万十市高度無線環境整備推進事業として、後川地区、藤岡地区および八束地区の全域、東山地区、東中筋地区の一部に、光ファイバー網の整備を進めています。

市の公募型プロポーザルにより選定した民間事業者が整備、運営、サービス提供を行い、整備費用の一部については、市と国が補助するものです。

当初は、本年10月より順次サービスを開始する予定でしたが、他社電柱への共架申請手続き等に時間を要しており、サービス開始時期が、来年1月からに変更となります。整備事業者より、サービス開始時期の延期およびキャンペーン期間延長についてのチラシを対象地区に各戸配布する予定です。なお、早期申込者には、初期工事費が無料になるキャンペーンも実施していますので、詳細は、整備事業者へお問い合わせください。

■事業者問い合わせ先

関西ブロードバンド(株)
四万十営業所
☎0800(777)0222

問い合わせ先

市企画広報課 情報管理係
☎(34)6128
FAX(35)0007

～ふるさと応援寄附金のお礼とご報告～

四万十市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)は、年々寄附金額が増加しており令和2年度においても、21,608件、総額4億3,025万8千円のご寄附をいただきました。温かいご支援に対して厚くお礼申し上げます。いただいたご寄附は、活力あるまちづくりのために大切に活用させていただきます。

全国の皆さまからたくさんのご寄附とともに応援メッセージをいただいていますのでご紹介します。

♡温かいメッセージの一例♡

- ★不透明な世の中ですが頑張りましょう！応援続けます。 ★四万十市の発展を祈念しています。
- ★大好き四万十、いつまでも日本のふるさとでいてください。 ★人々の温かい四万十市は最高です。
- ★子どもや高齢者など助けを必要としている人にあたたかい街であってほしいと思います。
- ★コロナ禍の中、四万十市の方々のご健勝と産業の発展をお祈り申し上げます。
- ★四万十川の景観と保護に役立ててください。日本の中でぜひ訪れたいと思っている場所の一つです。
- ★南海トラフなどのこれから起こりうる災害対策に活用し、魅力ある四万十市を守ってください。
- ★まだまだ予断を許さない厳しい状況下ではありますが、どうか皆さんお身体を大切に頑張ってください！

◆年度別の推移

年度	件数	金額(円)
H28	5,198	69,318,556円
H29	13,375	225,429,132円
H30	16,468	362,403,000円
H31(R元)	15,577	401,698,000円
R2	21,608	430,258,000円



ONSEN・ガストロノミー
ウォーキング



公園等整備
(地震津波対策)

●令和2年度 活用の実績

- ・剪定木たい肥化
- ・特産品等販売促進
- ・学遊館管理運営
- ・内水面漁業振興対策
- ・避難所資機材等整備
- ・地域防災体制整備
- ・市立公園等管理・整備
- ・森林整備地域活動支援交付金など、さまざまな事業に活用させていただいています。



四万十農園運営



商店街活性化事業



入田ヤナギ林整備

◆これまでに活用させていただいた寄附金の使途の内訳

使途(事業の種類)	活用実績(円)	左記のうちR2年度に活用した額(円)
ふるさとの環境と景観を守る事業	281,316,467円	109,223,000円
ふるさとの人(高齢者、子どもなど)を守り育む事業	122,590,825円	0円
ふるさとの産業を守り育む事業	59,725,178円	17,818,000円
ふるさとのイベントを守り育む事業	4,730,000円	576,000円
ふるさとを災害から守る事業	32,096,265円	5,184,000円
市長が必要と認める事業(市長にお任せ)	144,386,819円	0円
合 計	644,845,554円	132,801,000円

※使途は、寄附の際に寄附者から指定していただいています。寄附の総額から活用実績を差し引いた残金は、ふるさと応援基金として別の会計に積み立て、指定いただいた事業種類に沿った活用を行っていくことにしています。(基金残額：942,789,724円)

ふるさと納税の協賛事業者を募集しています

市では、ふるさと納税の返礼品(地場産品に限る。)を取り扱ってくれる事業者の方を随時募集しています。市で生産・加工された商品のほか、宿泊・観光サービスなど、市へお越しいただいて利用するようなサービスでもかまいません。魅力ある商品等を全国へアピールする機会にもなりますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

☎ 企画広報課 産業振興室 ☎ (34) 1145 FAX (35) 0007
 (一社) 四万十市観光協会 ☎ (34) 8555

事業者募集中

ふるさと納税

土砂災害特別警戒区域の指定

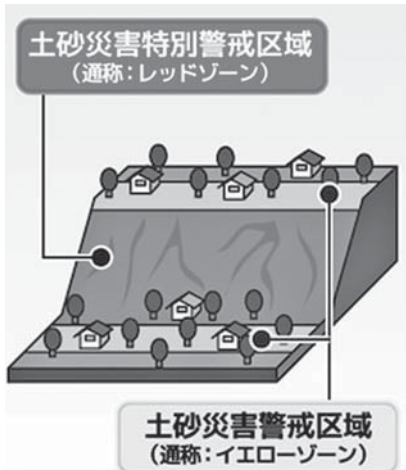
県では、土砂災害防止法に基づき土砂災害(特別)警戒区域の指定を進めており、土砂災害の恐れのある区域を「土砂災害警戒区域」、特に著しい被害が生じる恐れのある区域を「土砂災害特別警戒区域」として指定します。

市内の土砂災害警戒区域の指定は完了しており、本年度より、土砂災害特別警戒区域の指定が順次行われます。

このような場所が区域指定の対象となります

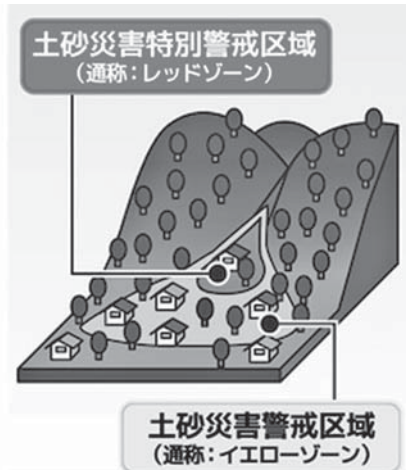
がけ崩れ

雨や雪どけ水・地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。



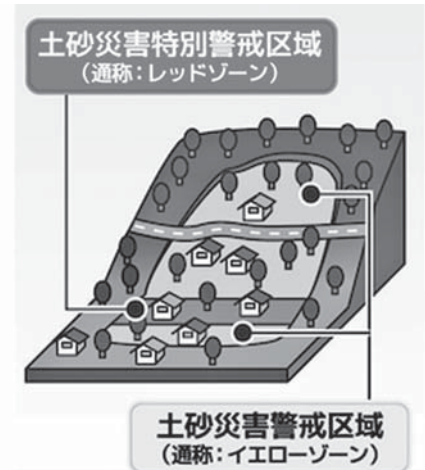
土石流

石や土砂が大雨などにより、水と一緒に激しく流れる現象です。



地すべり

雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑りだす現象です。



「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されると

●土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

- ①災害情報の伝達や避難が早くできるように地域防災計画に定められ、警戒避難体制の整備が図られます。

●土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

- ①区域内の住宅宅地分譲や災害時要援護者関連施設(老人ホーム、病院等)の建築は、基準に従ったものに限り許可されます。
- ②想定される衝撃に対して、建築物の構造が安全であるか建築確認が行われます。
- ③著しい損壊の恐れのある建築物の所有者に対し、移転等の勧告が行われることがあります。

※土砂災害警戒区域等の区域内にある不動産(宅地または建物)は、不動産取引時の重要事項説明の対象とされています。

問い合わせ先 県 土木部 防災砂防課 ☎088(823)9845
市 地震防災課 ☎(35)2044 FAX(34)1148

防災行政無線が聞こえなかったときは☎34-7800(自動音声にて確認できます。)

令和2年度 決算概要

令和2年度の一般・特別・企業会計の決算について、その概要をお知らせします。
金額は万円単位の概数です。

	歳入	歳出	形式収支
一般会計	273億3,886万円	266億9,081万円	6億4,805万円(*1)
特別会計(11会計)	歳入	歳出	形式収支
国民健康保険会計事業勘定	37億8,715万円	37億8,715万円	0
国民健康保険会計診療施設勘定	3億7,874万円	5億1,485万円	△1億3,611万円(*2)
奥屋内へき地出張診療所会計	437万円	437万円	0
後期高齢者医療会計	5億4,947万円	5億3,794万円	1,153万円(*3)
と畜場会計	3億2,015万円	3億2,015万円	0
幡多公設地方卸売市場事業会計	97万円	97万円	0
住宅新築資金等貸付事業会計	55万円	55万円	0
鉄道経営助成基金会計	10億7,321万円	10億7,321万円	0
幡多中央介護認定審査会会計	741万円	741万円	0
介護保険会計保険事業勘定	40億8,947万円	40億 755万円	8,192万円(*4)
園芸作物価格安定事業会計	1,605万円	1,605万円	0
企業会計(3会計)	収益	費用	形式収支
水道事業会計	7億3,813万円	7億 99万円	3,714万円(*5)
下水道事業会計	7億1,451万円	7億1,272万円	179万円(*6)
病院事業会計	16億4,870万円	16億4,625万円	245万円(*7)

(*1) 令和3年度への繰越財源2億5,523万円を差し引いた実質収支は3億9,282万円となり、この全額を財政調整基金に積み立て

(*2) 令和3年度予算からの繰上充用により措置

(*3) 全額を令和3年度へ繰り越し

(*4) 全額を介護保険介護給付費準備基金に積み立て

(*5) 資本的収支は△2億4,402万円(収入6億4,900万円－支出8億9,302万円)となり、不足額は当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、引継金、当年度分損益勘定留保資金、繰越利益剰余金処分額で補てん

(*6) 資本的収支は△1億8,318万円(収入3億9,255万円－支出5億7,573万円)となり、不足額は引継金および当年度分損益勘定留保資金で補てん

(*7) 資本的収支は△1億4,173万円(収入1億2,608万円－支出2億6,781万円)となり、不足額は当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てん

問い合わせ先 財政局 財政係 ☎(34) 1819 FAX(34) 6767

市長日誌

5月15日～6月14日

5月17日 令和3年度道路整備促進期成同盟会
高知地方協議会 理事会・通常総会・
高知県大会(高知市)
中村商工会議所青年部からの絵本寄
贈式

26日 第24回新型コロナウイルス感染症対
策本部会議

6月1日 第25回新型コロナウイルス感染症対
策本部会議

2日 令和3年度高知県市町村道整備促進
協議会役員会(高知市)

4日 はた衛生支援プロジェクトからの防
護服寄贈式

7日 四万十市消防団員配偶者功労表彰式
高知県治水同盟会合同による財務省
国土交通省へのWeb要望ほか(高
知市)

8日 四万十ふるさとの自然を守る会との
意見交換会

11日 令和3年度中村地区地域安全協会役
員会

14日 6月市議会定例会 開会(～29日)



令和2年度情報公開制度および個人情報保護制度の運用状況

市では、公正で開かれた市政の実現を図ることを目的とした情報公開制度と、市民の個人情報の保護を目的とした個人情報保護制度を運用しています。

■情報公開制度運用状況

(1) 行政情報の公開請求の状況(令和2年4月1日から令和3年3月31日までに受理した請求)

請求件数109件(公開95件、一部公開13件、非公開1件)

※詳細は、市公式ホームページに掲載しています。

(2) 決定に対する審査請求 1件

■個人情報保護制度運用状況

(1) 個人情報取扱業務の登録状況

登録件数326件(令和3年3月31日現在)

※個人情報を取り扱う業務を新たに開始するときは、取り扱う個人情報の内容、保存方法等を登録簿に登録することが条例で定められています。

(2) 保有個人情報の開示請求 7件

(3) 保有個人情報の開示請求の特例の状況(簡易開示の種類および件数)

令和2年度 四十万十市職員採用資格試験の得点および順位 39件

(4) 保有個人情報の訂正請求または

適正処理の申し出 無し

(5) 保有個人情報の開示請求または訂正請求手続における審査請求 無し

(6) 個人情報の取り扱いに関する苦情または相談 無し

問い合わせ先

市 総務課 行政管理係

☎(34)1804

FAX(34)5123

狩猟免許試験のご案内

■試験日時

8月7日(土)10時(わな猟)

8月8日(日)10時

(第一種銃猟・第二種銃猟)

■場所

黒潮町ふるさと総合センター

■受験料

初心者 5千2百円

一部免除者 3千9百円

■申請書配布場所

園 鳥獣対策課、中村地区猟友会

■申請方法 持参または郵送(必着)

■申請期限 各試験日の10日前

予備講習会(高知県猟友会主催)

■日時 8月1日(日)9時

※申込先 ☎088(856)6641

■場所 黒潮町ふるさと総合センター

■受講料 1万円

狩猟免許取得予備講習料の補助

■対象者

新しく狩猟免許を取得する方、猟銃の所持許可を取得する市内在住の方(市内で有害鳥獣の捕獲に従事することを確約する書類の提出が必要)

■補助内容

初心者講習会の受講料(狩猟免許試験合格者 1万円以内/人、診断書料 2千円以内/人)

射撃教習料の補助

猟銃所持許可申請にかかる射撃教習の受講料(猟銃所持許可取得者 3万7千円以内/人)

※過去に射撃教習を受講していない方が対象

詳細は、園 鳥獣対策課のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/070201/>

問い合わせ・申請先

園 鳥獣対策課

〒787-8570

高知市丸ノ内1丁目2-20

☎088(823)9042

市 農林水産課 林業水産係

〒787-8501

四十万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)1118

市 西土佐事業分室

〒787-1601

四十万十市西土佐江川崎2445-2
☎(52)1113

【事業者の皆さまへ】 四十万十市クーポン券・ 地域振興券の換金期 限は7月31日です

使用された四十万十市クーポン券とマイナンバーカード普及にかかる地域振興券の換金期限は、7月31日(土)までです。期限を過ぎた換金には応じられません。取扱事業者の皆さまは、期限までに必ず換金手続きをお願いします。

問い合わせ先

・四十万十市クーポン券について

(一社)四十万十市観光協会

☎(35)4171

市 観光商工課 観光係

☎(34)1783

FAX(34)2525

・地域振興券について

(一社)四十万十市観光協会

☎(35)4171

四十万十市西土佐商工会

☎(52)1276

市 市民・人権課 市民係

☎(34)8113

FAX(34)3302

農地の貸し借りに伴う賃借料

農地の貸し借りをしようとする方々へ賃借料の参考になるよう、令和2年1月～12月までに締結(公告)された賃貸借(利用権設定)の賃借料をお知らせします。

★農地の賃借料(令和2年1月～12月)				
■田として利用している農地(10aあたりの金額) (円)				
締結(公告)された地域		平均額	最高額	最低額
市全域	基盤整備済農地(81筆)	12,400	12,600	10,000
	基盤整備未実施農地(5筆)	11,500	12,600	10,000
■畑として利用している農地(10aあたりの金額) (円)				
締結(公告)された地域		平均額	最高額	最低額
市全域	基盤整備済農地(10筆)	19,000	20,000	10,000
	基盤整備未実施農地(0筆)	—	—	—

【備考】賃借料をコメで物納している場合は、60Kgあたり13,200円(幡多地域コシヒカリ等税込価格)換算。(算出結果の100円未満四捨五入)
※農地の貸し借り、売買および転用については市公式ホームページをご覧ください。
<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/nougyou/index.html>

計量器の定期検査

計量法第19条第1項の規定により、「取引」や「証明」に使われる計量器(はかり)は、その事業所の所在地を管轄する都道府県知事が行う定期検査を受けることが義務付けられています。本年は2年に1度の定期検査の年となっており、次の日程で定期検査を実施します。

検査日	受付時間	検査場所
7月 5日(月)	13:15～15:00	マルナカ力四十店
7月 6日(火)	9:30～11:45	下田地区集会所
	13:30～16:00	JA高知県幡多地区中村支所 (やさい集出荷場)
7月 7日(水)	9:00～11:45	四万十市役所
	13:00～16:00	〃
7月 8日(木)	9:00～12:00	〃
7月13日(火)	13:30～15:00	JA高知県幡多地区中村東部出張所
7月14日(水)	9:00～10:00	口屋内集出荷施設
	11:00～11:45	西土佐総合支所
	13:00～16:00	〃
7月15日(木)	9:30～11:30	JA高知県旧中筋出張所(米倉庫)

《介護保険負担限度額認定証》 《介護保険施設入所時の食事代と居住費の軽減制度》

介護保険施設入所者(ショートステイを含む)で次の要件に該当する方は、食費・居住費(滞在費)の負担軽減が受けられます。軽減を受けるには、「介護保険負担限度額認定証」の交付を受け、利用する施設への提示が必要です。

※認定証の有効期間は毎年7月31日までです。8月1日以降も負担軽減を受ける場合は申請が必要です。

令和3年度の認定証の申請

■申請受付 6月28日(月)～随時

■有効期間

8月1日～令和4年7月31日

※随時受付分は、申請した月の初日から有効

■申請に必要なもの

本人と配偶者の預貯金等、資産に関する資料の写し(通帳の写し等)

※通帳をコピーする部分(金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人が分かる部分、申請日より2か月以内に記帳された最終残高の部分)

※できるだけ郵送による申請をお願いします。

問い合わせ・申請先

高年齢者支援課 介護保険係

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

TEL (34) 1165

FAX (34) 0567

保健課 保健係

〒787-1603

四万十市西土佐用井1110番地28

TEL (52) 1132

FAX (52) 1024

問い合わせ先

市農林水産課 農地管理係

(農業委員会事務局)

TEL (34) 1521

FAX (34) 0478

問い合わせ先

観光商工課 商工・雇用対策係

TEL (34) 1126

FAX (34) 2525

産業建設課 産業振興係

TEL (52) 1113

FAX (52) 2124

令和3年度後期高齢者医療保険料 —決定通知書は7月13日(火)発送予定です—

■保険料の計算方法

一律負担の「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」を合計して個人ごとに算出します。低所得者や被用者保険の被扶養者であった方は均等割額が軽減されます。

■保険料の納付方法

①特別徴収 年金からの天引き(年額18万円以上の年金受給者は原則特別徴収)

②普通徴収 納付書または口座振替による納付

※納付方法を「年金天引き」から「口座振替」に変更する場合は、市に事前申請が必要です。

■保険料の減免

災害や病気または失業等の事情により、保険料の納付が困難なときは、申請により保険料が減免されることがあります。新型コロナウイルス感染症の影響で、世帯の主たる生計維持者が死亡した場合や収入が一定程度減少した場合等も対象となります。(詳細は保険料決定通知書に同封します。)

■保険証の更新 8月1日から使える新しい保険証は、7月下旬に郵送します。

■保険料の軽減の見直し

①均等割の軽減割合の縮小

令和元年度から被保険者均等割軽減特例の軽減割合が段階的に縮小され、令和3年度は本則どおり7割軽減となります。

②被保険者均等割額の判定基準の変更

令和3年度の軽減判定基準は以下のとおりとなります。

軽減割合	軽減後の均等割額	所得要件(世帯主と被保険者の総所得金額等の合計額)
7割	16,294円	43万円+{10万円×(給与・年金所得者数-1)}以下
5割	27,158円	43万円+{10万円×(給与・年金所得者数-1)}+(28.5万円×被保険者数)以下
2割	43,452円	43万円+{10万円×(給与・年金所得者数-1)}+(52万円×被保険者数)以下

※総所得金額等の合計額とは…前年中の収入額から各種控除等を除いた所得の合計額

※給与・年金所得者数とは…同一世帯内の公的年金等収入が125万円(65歳未満の方は60万円)を超えるまたは給与収入が55万円を超える被保険者と世帯主の合計人数。合計人数が2人以上の場合に適用

注意 世帯主および被保険者に前年中の所得の未申告者がいた場合、世帯内の被保険者全員の保険料の軽減が判定できません。必ず所得の申告をお願いします。

問い合わせ先 本庁 市民・人権課 国保係 ☎(34) 1114 ☎(34) 0567

支所 西土佐住民分室 ☎(52) 1112 ☎(52) 2124

傷病手当金の支給における適用期間の延長

傷病手当金の支給における適用期間について、支給対象となる適用期間が次のとおり延長となりました。

■延長後の適用期間

令和2年1月1日から令和3年9月30日の間で、療養のため働くことができない期間

問い合わせ先 本庁 市民・人権課 国保係 ☎(34) 1114 ☎(34) 0567

令和3年度国民健康保険税 ―納税通知書を7月中旬に発送します―

国民健康保険制度は、万一の病気やケガのとき、安心して医療を受けられるようにするための助け合いの制度です。加入者皆さんの納める国民健康保険税によって支えられています。

【納付期限】第1期分の納期は8月2日です。納期限内に忘れずに納めましょう

普通徴収								特別徴収
第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	年金支給月
8月2日	8月31日	9月30日	11月1日	11月30日	12月27日	1月31日	2月28日	

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少するなど国民健康保険税の納付が困難となった世帯に対し、国が定める基準に基づく減免を実施します。概要は以下のとおりです。

■減免対象世帯

- (1)主たる生計維持者(世帯主)が死亡または重篤な傷病を負った世帯
- (2)主たる生計維持者(世帯主)の事業収入、不動産収入、山林収入または給与収入のいずれかが、前年(令和2年)に比べて10分の3以上減少することが見込まれる世帯(ただし、前年の所得の合計額が1,000万円以下かつ、前年の「減少することが見込まれる事業収入等にかかる所得以外の所得」が400万円以下)

■減免対象となる国民健康保険税

令和3年度分の国民健康保険税で、令和4年3月31日までに普通徴収の納期限(特別徴収の場合は特別徴収対象年金給付の支払日)が設定されているもの。

7月中旬に発送する令和3年度国民健康保険税納税通知書に、減免の詳細についての文書を同封します。また、市公式ホームページにも詳細や必要書類を掲載しています。<http://www.city.shimanto.lg.jp/covid.html>

問い合わせ先

〔課税について〕税務課 市民税係	☎(34) 1112	FAX(34) 8180
〔納税について〕収納対策課	☎(35) 5552	FAX(35) 5554
〔資格について〕市民・人権課 国保係	☎(34) 1114	FAX(34) 0567
支所 西土佐住民分室	☎(52) 1112	FAX(52) 2124

不妊治療費等助成事業の対象者が拡大されました ～夫婦の合計所得が730万円未満という条件が撤廃されました～

■対象者 次の要件すべてに該当する方

- ①市内に住所を有し、居住している(夫婦どちらか一方でも可)子どもを望まれる法律上の夫婦
- ②保険診療対象の不妊治療または人工授精の不妊治療を受けた夫婦
- ③他の自治体で同一の助成を受けていないこと

■助成内容

一般不妊治療費	単年度上限5万円(通算5年) ※3年目からは医師が必要と認めた者に限る。
人工授精	単年度上限5万円(通算2年)

■本年度の助成対象 令和3年2月1日から令和4年1月31日までの治療分

■申請期限 令和4年2月28日(月)

問い合わせ先 市健康推進課 地域保健係 ☎(34) 1823 FAX(34) 0567
申請書等のダウンロード <http://www.city.shimanto.lg.jp/topj.html>

《国民健康保険・

後期高齢者医療制度》

〈窓口負担と入院時の 食事代の減額制度〉

医療機関等窓口での医療費の支払いが高額となった場合は、あとから申請することで、自己負担限度額を超えた額が払い戻される制度があります。が、一時的な支払いは大きな負担になります。

そこで、あらかじめ医療機関に「限度額適用認定証」を提示することで、保険適用となる医療費の窓口支払額を自己負担限度額までとすることができ、また、住民税非課税世帯の方は、医療機関に「標準負担額減額認定証」を提示することで、入院時の食事代の減額が受けられます。

「限度額適用認定証」および「標準負担額減額認定証」の交付には申請が必要です。

7月31日までの認定証の交付を受けている方

■国民健康保険加入者

8月1日以降も引き続き減額を受けるためには、再度申請が必要

■後期高齢者医療加入者

引き続き減額の対象となる方には、7月下旬の保険証送付時に認定証を同封して送付するため、申請は不要

手続きの方法等

■申請受付 7月12日(月)から

■申請に必要なもの

保険証、個人番号カードまたは通知カード、更新者は交付済の認定証

※入院日数が90日を超えた場合は入院期間のわかる領収書や証明書等も必要です。

※令和2年中の所得を申告していない方は、申請する前に^新税務課・^新西土佐住民分室で申告が必要です。

問い合わせ・申請先

^新 市民・人権課 国保係

☎ (34) 1114

FAX (34) 0567

^新 西土佐住民分室

☎ (52) 1112

FAX (52) 2124

ねんきんだより

保険料の免除制度があります

7月から、令和3年度の国民年金保険料申請免除の受付が始まります。

申請免除とは、経済的な理由により、保険料を納めることができない場合に、申請して承認されると、保険料の納付が免除もしくは猶予される制度です。

①免除(全額免除・一部免除)

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や、失業・退職等の事由がある場合に、保険料の全額または一部が免除となります。

※一部免除の場合、免除非該当分の納付がないと免除の扱いとなりません。

②納付猶予

50歳未満で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

※付加年金または国民年金基金に加入中の場合、免除等が承認されると脱退となります。

※過去2年間まで遡っての申請も可能です。

■免除申請に必要なもの

年金手帳、失業・退職等による申請の場合は離職票または雇用保険受給資格者証(公務員の場合は辞令書)など
※申請書は、左記の各窓口で配布のほか、日本年金機構のホームページからもダウンロードできます。
(<https://www.nenkin.go.jp/>)

問い合わせ先

幡多年金事務所

☎ (34) 1616

^新 市民・人権課 市民係

☎ (34) 1113

^新 西土佐住民分室

☎ (52) 1112

高知県集落調査のお知らせ

県では、県内の中山間地域のおおむね50歳未満の集落を対象に、「高知県集落調査」を行います。期間中に、県が委託した調査員が対象地域に伺い、集落の代表者から集落の課題や住民の皆さまのニーズ等に関して、対面形式での聞き取り調査を実施します。

集落活動や生活環境、産業振興等、地域の実情や住民の皆さまの思いを、今後の中山間対策の政策づくりに反映させていただきます。

また、聞き取り調査を実施した一部の集落では、住民の方に別途アンケート調査を行う予定です。

ご協力をよろしくお願いします。

■調査期間

6月～12月ごろ

※四万十市での実施時期は調整中

問い合わせ先

県 中山間地域対策課

☎ 088(823)9602



令和3年度 四万十市人権教育研究大会

市民の皆さんの基本的人権を守るために真の連帯を深め、その手法・内容について学びあい、共通の認識のもと課題解決に向けて活動しましょう。

■研究テーマ

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう。

人権課題の解決に向けて取り組む教育を全市民とともに創造しよう。

■講演

「いま、ここ」にある差別に「いま、ここ」で取り組む

解放社会学研究所所長

江嶋修作氏

■主催

四万十市・四万十市教育委員会

■共催

四万十市人権教育研究協議会

■参加費 無料(事前申込)

※発熱等の症状がある方は参加できません。入場時の手指消毒、マスク着用を必須とします。

問い合わせ・申込先

市生涯学習課 人権教育係

☎(34)6299

8時30分～17時15分

(12時～13時 土・日・祝日を除く。)

■日時 8月6日(金) 13:00～16:45 ※講演は各分科会会場への配信により実施します。

時 間	12:30～13:00	13:00～13:15	13:15～14:45	休 憩	14:55～16:45
内 容	分科会会場で 受付	開会行事	講演		分科会・閉会
		各分科会会場への配信			
会 場	市立中村小学校・市立中村中学校				

※駐車場:市立中村小学校校庭・市立中村中学校校庭(できるだけ乗り合わせてご参加ください。)

■分科会

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会	第5分科会
テーマ	人権確立をめざす教育の創造	学校と地域における子どもの自主的活動	進路・学力保障	人権確立をめざす地域の教育力と文化創造	生活課題と学習・啓発活動
発表者	中村小、具同小、中筋小、八束小、西土佐小、東中筋中、下田中、大用中、古津賀保育所、中村幼稚園、(株)M、障害者就業・生活支援センター「ラポール」				

高知県スポーツ少年団総合交流大会結果報告

4月から5月に開催された「第30回高知県スポーツ少年団総合交流大会」に出場したスポーツ少年団が優秀な成績を収めましたので、お知らせします。

このほかにも、スポーツ少年団が日々活動を行っています。入部や見学希望の方は、お問い合わせください。

■大会成績(優勝のみ記載)

中村ジュニアアスリートクラブ【陸上】				四万十ス道館少年柔道クラブ【柔道】			
種目			氏名	種目		氏名	
5・6年	男子	走高跳	西内 尊	団体戦	高学年男子の部	上岡桜士朗	
5・6年	男子	80mハードル	西内 尊			野村 漣音	
5・6年	女子	80mハードル	有光菜穂子			浅井 孝介	
5・6年	男子	4×100mリレー	宮崎 月杜	個人戦	男子4年生の部	尾崎 斗郁	
			金子 飛鳥	個人戦	男子6年生の部	浅井 孝介	
			沖 周生	個人戦	女子2年生の部	黒岩 琴羽	
			新改 聡惇	個人戦	女子5年生の部	柿葉 寿菜	
2～4年	男子	4×100mリレー	沖 尚生	相撲道場中村【相撲】			
			西内 創	種目		氏名	
			崎村 隼斗	団体戦	熊谷 崇虎		
			沖本 翔夢		北村 和良		
				浜田 美汰			

問い合わせ先 市生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(34)2071

ゼロカーボンについて知ろう①

ゼロカーボンは、カーボンニュートラル、カーボンネットゼロという言葉に言い換えられることもあります。二酸化炭素等の温室効果ガスを減らし、森林の吸収分等と相殺して実質的な排出量を「ゼロ」とすることがゼロカーボンの目標です。

◆ゼロカーボンに向けた取り組みの例

- ・再生可能エネルギーへの転換
- ・再生可能エネルギー導入の促進
- ・公共施設や事業所、家庭での省エネ など

ゼロカーボンの目標を掲げた自治体は、ゼロカーボンシティと呼ばれます。多くの自治体が2050年にゼロカーボンを達成するよう取り組むことを表明しており、四万十市も、本年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。次回以降、ゼロカーボンの取り組みについて、皆さんにお伝えしていきます。

問い合わせ先 市環境生活課 四万十川・環境係 ☎(34)6126 FAX(34)7466

サップ SUPを体験しませんか？

かわらっこでは、7人乗りのMEGA-SUPと2～3人乗りのタンデムSUPを導入して7月中旬から新しい体験メニューを開始します。MEGA-SUPの川での導入は四国初で、家族や友人と一つのSUPに乗って、カヌーとは違った四万十川の景色を楽しむことができます。ぜひ体験してみてください。

問い合わせ先

四万十カヌーとキャンプの里 かわらっこ
☎(31)8400 <https://www.kawarakko.com/>



MEGA-SUP



タンデムSUP

四万十市の出来事を写真でお届けします! -SHIMANTO CITY PHOTOS-



若者の投票率アップに向けた取り組み
～出前授業等を行いました～

四万十市選挙管理委員会では、出前授業等選挙啓発につながる事業を実施しています。5月20日、中村特別支援学校で、実際の選挙で使用する記載台や投票箱等を使用した役員選挙と出前授業を実施しました。

当日は、立候補した生徒の演説の後、選挙の種類や投票の仕方について学ぶ授業を実施し、役員選挙の投票を行いました。生徒たちは、事前に学んだことを振り返りながら、投票箱に貴重な一票を投じていました。

中村特別支援学校では、毎年2回選挙啓発授業を行っています。今後も引き続き学校と連携して選挙啓発に努めていきます。

しまんと 情報掲示板



今月は

固定資産税 2期分

国民健康保険税 1期分

下水道事業受益者負担金 1期分
の納付月です

募集

四万十市成人式(中村地域)実行委員会新成人委員の募集

第17回四万十市成人式(中村地域)の企画・運営を行う実行委員会の新成人委員を募集します。みんなで思い出に残る成人式にしましょう。

▼対象者

新成人となる方(平成13年4月2日から平成14年4月1日生)

※原則、四万十市(中村地域)在住の方

▼募集人数

3名程度

※応募多数の場合は抽選

▼募集期限 8月6日(金)

問い合わせ・申込先

市生涯学習課 社会教育振興係

☎(34)7312

FAX(35)4260

高知職業能力開発短期大学 校オープンキャンパス

高知職業能力開発短期大学校(KPC)は、厚生労働省所管の工業系短期大学校です。
高校生等を対象にオープンキャンパスを実施します。保護者も大歓迎です。
7月18日は、修了生と香南市職員による保護者向けの講話もあります。
※開催時間や内容は変更になる場合があります。

(1)オープンキャンパス

開催日	時間(予定)
7月18日(日)	ものづくり体験(1科選択)・保護者向け講話 11時～15時30分(受付10時40分～)
8月 1日(日)	ものづくり体験主体(両科の体験可) ①9時～13時(受付8時40分～) 生産機械技術科 ②12時～16時(受付11時40分～) 電子情報技術科
9月 5日(日)	ものづくり体験(1科選択) 11時～15時30分(受付10時40分～)
12月19日(日)	ものづくりミニ体験(両科) 13時～15時30分(受付12時40分～)

▼内容(予定)

学校・学科紹介、入試概要説明、キャンパスツアー、ランチ体験(要予約)、在校生交流カフェ等

(2)入試対策講座

▼日時

9月26日(日)

10時30分～15時(受付10時～)

▼内容(予定)

数学I対策、面接対策、個別相談

▼場所(1)(2)共通

高知職業能力開発短期大学校
香南市野市町西野1595-1

問い合わせ・申込先

高知職業能力開発短期大学校
学務援助課
☎0887(56)4100
<http://www3.jeet.go.jp/kochi/college/>



幡多広域地産外商推進事業

幡多広域市町村圏事務組合では、域内の地場産品等の地産外商を促進する取り組みに対し、補助金を交付しています。

①物産展、展示会、見本市等への出展

※集客が見込めるイベントに限る。

▼補助対象経費

出展料、小間装飾費、輸送費、広報物製作費、備品借上料、交通費、高速道路等使用料等

▼補助限度額

・近畿、中国、四国、九州地方 5万円以内
・北海道、東北、関東、中部地方 10万円以内

▼募集件数 各市町村2件程度

②リモートによる商談、広告等

▼補助対象経費
広報物製作費、デザイン料、WEBサイト作成費等

▼補助限度額 10万円以内

▼募集件数 各市町村3件程度

①②共通

▼募集期間 7月1日(木)～30日(金)

▼その他

・市や県からの補助金等による助成や収入がある場合は、事業に要した経費から当該金額を差し引いた額が補助対象経費となります。
・事業者につき、各1回限りです。
・申請書等は、ホームページからダウンロードできます。
<http://www.hata-kouki.jp/>

※補助条件等の詳細は、左記までお問い合わせください。

問い合わせ・申込先

幡多広域市町村圏事務組合
☎(31)2600



放送大学入学生募集

放送大学では、10月入学生を募集しています。幅広い世代、約9万人の学生が、さまざまな目的で学んでいます。テレビで授業を行っているだけでなく、学生はその授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。心理学・福祉・経済・歴史・文学情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学べます。卒業すると、学士の学位を取得できます。

半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムで、半年だけ在学することも可能です。

全国に学習センターやサテライトペースが設置されており、サークル活動等の学生の交流も行われています。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。

▼出願期間

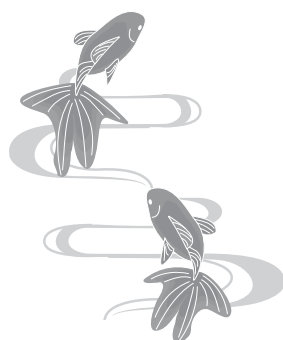
第1回 8月31日(火)
第2回 9月14日(火)

▼授業料

1科目1万1千円(入学金は別)

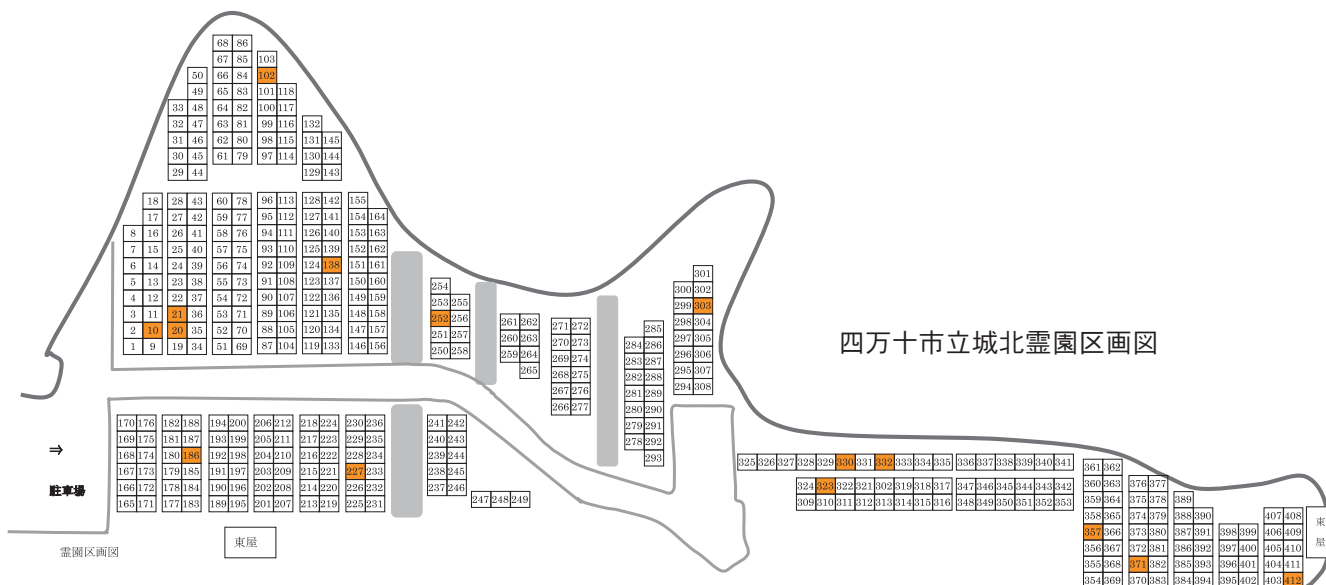
問い合わせ先

放送大学高知学習センター
☎088(843)4864



市立墓地(城北霊園)永代使用の希望者募集について

申込対象者	○市内に住所または本籍を有する方 ※既に市立墓地の使用許可を受けている世帯に属する方は対象外 (市外在住者は、墓地使用に関する一切の事項を処理する市内在住の代理人の選定が必要) ※許可の日から3年以内に墓碑または工作物を建立することが見込まれる方
市立墓地の場所	○四万十市中村丸の内2399-2他
募集区画数	○15区画(すべて未使用) (区画番号: 10、20、21、102、138、186、227、252、303、323、330、332、357、371、412) ※霊園入口に区画表示板を設置しています。事前に現地をご確認のうえお申し込みください。
永代使用料および管理手数料	○永代使用料・・・450,000円 ○管理手数料・・・3,150円/年(令和3年度は月割) ※貸付時に永代使用料および管理手数料を一括で納付していただきます。
使用期間	貸付日から永年
申込受付期間	7月5日(月)～16日(金)(土・日を除く。) ※郵送は16日消印有効
申込書	下記窓口で配布(郵送による請求の場合は、あて先を明記した返信用封筒(84円切手貼付)を同封して [※] 市民・人権課市民係まで請求してください。)
申込方法等	○墓地使用申込書に必要事項を記載して申請してください。(郵送可) ○希望区画ごとに抽選を行い、区画ごとに当選者を決定します。(決定は1世帯につき1区画) ※辞退者が出る場合もありますので、次点以降の交渉順位も決定します。
その他の条件	市立墓地の使用にあたっては、市が規定する条例および規則により一定の制限があります。
抽選予定日	7月27日(火)13時30分～ [※] 場所 市役所3階 303・304会議室 ※抽選者は申込者および申込者に委任(要委任状)された方のみ
問い合わせ先	[※] 市民・人権課 市民係(霊園担当) ☎(34) 1113 FAX (34) 3302 〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10 [※] 西土佐住民分室 ☎(52) 1112



①防衛省 令和3年度自衛官募集案内

募集種目	受付期間	試験期日	受験資格 (令和4年4月1日時点)
自衛官候補生	9月17日(金)まで	9月18日(土)	18歳以上33歳未満の者
一般曹候補生	9月6日(月)まで		
航空学生	9月9日(木)まで	9月20日(月・祝)	海:18歳以上23歳未満 空:18歳以上21歳未満



詳細は
ホームページを
ご確認ください

②自衛隊就職相談会

- ▶日時 7月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日) 全日程 10時～16時
▶場所 自衛隊高知地方協力本部四万十地域事務所(中村大橋通6-3-7 とらやビル3階)

お気軽に
お越しください!

①②の問い合わせ先 自衛隊四万十地域事務所 ☎・FAX (35) 3096

令和3年度 海上保安官募集

JAPAN COAST GUARD



受験資格や申込方法等の詳細は、海上保安庁のホームページ(下記QRコード)をご確認いただくか、お問い合わせください。

- 海上保安学校学生採用試験(4月入校) ▶申込期間 7月20日(火)～29日(木)
▶1次試験 9月26日(日)
海上保安大学校学生採用試験 ▶申込期間 8月26日(木)～9月6日(月)
▶1次試験 10月30日(土)、31日(日)



募集要項



海上保安官の仕事



問い合わせ先 高知海上保安部 管理課 ☎088(832)7113

親子水難事故防止教室

教室・講座

川で遊ぶ楽しさを体験しながら、川の特性や危険を察知する能力、感覚を身に付けるための、小学生親子を対象とした教室です。

①野外プログラム ※悪天候の場合は中止

▼日時 7月22日(木・祝)10時～12時30分

▼場所 中村百笑町(小畑)

▼内容

《こども対象》

シュノーケリング、カヌー、着衣水泳、水中宝探し等

《大人対象》AED救急講習・スローロープ等

▼定員 小学生20名(保護者同伴)

▼用意するもの

水着、水中メガネ、シュノーケル、水筒

※水中メガネとシュノーケルを持っていない方には貸し出します。

②屋内プログラム ※マスク着用必須

▼日時 7月29日(木)10時～12時30分

▼場所 国土交通省中村河川国道事務所

▼内容

国土交通省の災害対策室見学、災害時特殊車両等見学

▼定員 小学生20名(保護者同伴)

①②共通

▼参加料 無料(保険は主催者で加入)

▼募集期間 7月5日(月)～16日(金)

※定員になり次第締め切り

※健康チェックシートの提出が必要です。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

問い合わせ・申込先

市生涯学習課 スポーツ振興係

☎(34)2071

8時30分～17時15分(土・日を除く。)

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

絵画体験教室

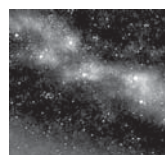
①色紙に描こう！色鉛筆画体験！
日時 8月2日(月)
13時30分～15時30分

対象者 小学3年生以上
定員 先着10名
講師 野村ナナミ
持ってくる物 色鉛筆



②私だけの銀河を描こう！
小さな日本画体験！
日時 8月3日(火)
9時～12時

対象者 中学生以上
定員 先着10名
講師 上田明徳



①②共通

場所 市立武道館 会議室
参加費 無料
申込方法 電話
申込期間 7月12日(月)より随時

③絵画展

皆さんに描いていただいた作品でミニ展示会を行います。
日時 8月13日(金)～16日(月)
場所 アピアさつき内

問い合わせ・申込先

市生涯学習課 公民館運営係
☎(34)7311
8時30分～17時15分(12時～13時、土・日・祝日を除く。)

ふれあい教室(絵画)

人権尊重のまちづくりにつながる住民どうしの交流と、生活の質の向上を図ることを目的に開催します。

日時

7月20日～11月16日 全18回
毎週火曜日 19時30分～21時

場所 市立人権啓発センター

対象 市内に居住または勤務する方
定員 15名程度(新規の方優先)

受講料 無料

申込期間 7月5日(月)～16日(金)
申込方法 電話

※最低限度必要な道具は、人権啓発センターで用意します。

※講師の都合等により日程が変更になる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更、中止とする場合は、申込者に個別に連絡します。

問い合わせ・申込先

市市民・人権課 人権啓発センター
☎・FAX(34)5751
9時～17時15分(土・日・祝日を除く。)

親子みらい×ワーク研究室

「シゴト☆ジブン発見カード」を使い、さまざまな職業を知るきっかけづくりや、興味のある仕事や将来やってみたい仕事等について自己理解を深めるセミナーを開催します。お子さんと一緒に将来を考えるきっかけに。

日時

8月8日(日)

13時30分～15時30分(受付13時)
場所

四万十市社会福祉センター大会議室
対象 小学4～6年生とその保護者

定員 親子12組
※定員になり次第締め切り

講師

門脇 由紀子(キャリアコンサルタント)
参加費 無料

申込期限 7月20日(火)
申込方法

小学生の氏名、学校名、学年、性別と、保護者の氏名、住所、日中連絡がとれる電話番号を電話またはメールにてご連絡ください。

問い合わせ・申込先

ジョブカフェこうち(月～金、第2・4土曜日 10時～18時)
☎088(802)1533
✉info@jobcafe-kochi.jp

幸徳秋水研究会

日時 毎月第2日曜日13時30分

場所

7月 社会福祉センター2階小会議室
8月・9月 市立文化センター小会議室

当面のテーマ

7月11日 輪読 秋水「廿世紀の怪物帝国主義」(5)

8月8日 同(6)
9月12日 同(7)

問い合わせ先

幸徳秋水を顕彰する会 広井健二
☎080056827303

催し

四万十川国際音楽祭2021 中村交響楽団 第88回定期演奏会

日時

7月11日(日)14時開演(13時開場)
会場 市立文化センター

曲目

モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」ほか

チケット

一般(前売)1千円
(当日)1千500円

高校生以下無料(要入場整理券)
チケット販売・入場整理券配布所

市生涯学習課・市立文化センター・西土佐教育分室・市内楽器店・鈴ハイヤー・澤近画廊・総合衣料田中屋ほか

問い合わせ先

四万十川国際音楽祭実行委員会
(市生涯学習課内)
☎(34)7311

8時30分～17時15分(12時～13時、土・日を除く。)



郷土博物館企画展 さらたび 其ノ参 川エビの唐揚げ篇

四万十市に伝わるおなじみの一皿に焦点を当て、四万十川とともにある暮らしを旅する企画展です。テナガエビの生態から、獲り方や食べ方などを取り上げます。

▼開催期間 7月3日(土)～11月2日(火)
▼場所 郷土博物館 3階展示室
▼開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
※水曜は休館日です。(臨時休館する場合があります。)
※入場料や臨時休館の予定は、左記までお問い合わせください。

問い合わせ先

四万十市郷土博物館
☎(35)4096
FAX(35)4096
<http://www.city.shimanto.lg.jp/museum/>



ものづくり教室開催

県立中村高等技術学校では、地域交流活動の一環としてのものづくり教室(パネル式で組み立てる「ふで

ばこ(づくり)を開催します。皆さまの参加をお待ちしています。

▼内容

主催者が準備した部材、底板、側面板フタ部分の各パーツに書いてある線を欠きこんだり、のこぎりを使って切ったものにボンドを塗り、輪ゴムで組み固める。

▼日時

8月29日(日) 9時10分～12時(受付9時～)

▼開催場所

県立中村高等技術学校(員同5179)

▼定員

先着10名(付き添い者を除く。)

※付き添いは各グループ1名まで

※定員になり次第締め切り

※対象者 年齢制限なし

※中学生未満の場合は保護者の付き添いをお願いします。

▼申込期間

8月2日(月)～6日(金)

▼申込方法

電話・FAX

※住所・氏名・年齢・性別・電話番号をお知らせください

▼受講料 無料

▼道具 主催者で準備します。

▼注意事項

・事前に郵送する検温シートを、当日に提出してください。当日は感染症対策(マスク着用や手指消毒)をしてお越しください。

・新型コロナウイルスの感染拡大等で、中止する場合があります。

・作業がしやすく汚れても構わない服装でお越しください。

・大変暑くなりますので、各自必要に応じて飲み物、タオル等を持参してください。

・作業中のけが等については主催者側で傷害保険に加入します。

問い合わせ・申込先

県立中村高等技術学校(担当 大西)
☎(37)2723 FAX(37)2724
8時30分～17時15分

四国デスティネーションキャンペーン(DC)開催

10月から12月にかけて、JRグループ6社や旅行会社と地元自治体および観光関連団体等が協力し、四国への観光客誘客と地域の活性化を目的とした国内最大級の観光キャンペーンが開催されます。期間中には、四国各地で特別展などが開催される予定です。

▶開催期間 10月1日(金)～12月31日(金)

問い合わせ先

四国デスティネーションキャンペーン推進委員会事務局
(一社)四国ツーリズム創造機構
☎087(813)0432
<https://shikoku-tourism.com/dc>



県立高知城歴史博物館催し

①地域展 仁淀川流域の歴史と文化
仁淀川流域の歴史を伝える文化財の数々を展示するほか、映像や写真の展示を通して、流域の自然や風景、人々の暮らしなども紹介します。



②地域展 特設展示
「神々の流域―仁淀川の四季―」
「仁淀ブルー」の名付け親ともいえる写真家高橋宣之氏による映像作品を上映します。

③地域展 特設展示
「仁淀川遊行・おもかげの昭和へ」
写真家小林勝利氏による仁淀川流域の人々をテーマとした写真作品を展示します。

①②③共通
▼会場 高知城歴史博物館
▼開催期間 9月5日(日)まで
※9時～18時(日曜のみ8時～18時)
※展示室への入室は閉館30分前まで
▼観覧料 700円(常設展含む)
※高校生以下、県内65歳以上の方は無料
※③の特設展示は無料

問い合わせ先
高知城歴史博物館
☎088(871)1600
<https://www.kochi-johaku.jp/>



第27回 四万十川ウルトラマラソン 60kmの部 10月17日(日)開催！ 《ボランティア募集》

第27回大会を、10月17日(日)に開催します。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、四万十川ウルトラマラソンの伝統やランナー、ボランティアの思いを実現させるため、規模を縮小し、60kmの部(定員600名)のみを、感染対策を講じたうえで開催することになりました。

全国からランナーを迎えるため、大会運営にご協力いただけるボランティアスタッフを募集します。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

※感染拡大状況により、中止となる場合もあります。開催の最終決定は7月中旬に行います。

▶スタート

9時 四万十町こいのぼり公園前

▶ボランティア期間・人員(予定)

10月15日(金)～17日(日)

約1,100名(中村地域) 約200名(西土佐地域)

※原則、中学生以上の方(高校生以下の方は親権者の承諾が必要)

▶支給物品(予定)

スタッフジャンパー(一昨年までと同じもの)、
スタッフマニュアル、弁当(業務時間等により支給なしの場合あり)

▶申込期限 7月21日(水)

▶申込方法 電話

▶その他

- ・事故等については、主催者側で加入する保険の範囲内で対応します。
- ・場所や時間の希望があればお伝えください。なるべく考慮しますが、希望に添えない場合もあります。
- ・9月下旬から10月初旬にボランティア説明会を中村地域、西土佐地域で行う予定です。
- ・ボランティア表彰は行いません。
- ・ボランティアの感染対策は、業務ごとに今後検討してお知らせします。
- ・ランナー(600名)については、7月中旬から先着順で募集を行う予定です。



問い合わせ・申込先

四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局
(中村地域)

〒787-0008 四万十市安並4231

市民スポーツセンター内

☎(34)0605 FAX(34)4894

✉sport@city.shimanto.lg.jp

(西土佐地域)

〒787-1603 四万十市西土佐用井1101-5

西土佐ふれあいホール内

☎(52)1110 FAX(52)1446

✉n-culture@city.shimanto.lg.jp

第2回四十市カーリンコン大会(初心者歓迎)

カーリンコンは、円盤型の木製ディスクを投げて目標までの距離を競う、カーリングのようなチーム対抗のスポーツです。ルール講習も行いますので初めての方でも楽しめます。

▼日時

7月23日(金・祝) 9時～12時

※受付 8時～8時50分

※ルール講習 8時30分～

▼会場

市民スポーツセンターアリーナ

▼対象者

全年齢(小学生以下のみの参加は保護者同伴)

▼定員 先着18組(3人1組)

▼参加費 無料

▼募集期間 7月5日(月)～15日(木)

▼申込方法 窓口・電話

▼持ち物 体育館シューズ・飲み物

※事故等については、傷害保険の範囲内で対応します。

※競技はマスク着用で行います。大会前2週間以内に発熱等の感染が疑われる症状があった場合は、参加をお断りします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止する場合があります。

お問い合わせ・申込先
市民生涯学習課 スポーツ振興係
市民スポーツセンター内
☎(34)2071
8時30分～17時15分(土・日を除く。)

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

令和3年7月号

23



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



月日	時間	事業名	該当地区	場所
7月	6日(火)	9:20～11:30、 13:20～15:30	乳がん検診・子宮頸がん検診	東中筋・中筋地区・ 東山地区一部
		9:30～10:00	ひまわり健診報告会	津野川
		11:00～11:30		津賀
		14:00～14:30		橘
	7日(水)	9:30～11:00	特定健診結果説明会(6/10実施分)	東中筋地区
		個別通知	3か月児・7か月児健診	文化センター
	8日(木)	9:30～11:00	特定健診結果説明会(6/10実施分)	中筋地区
	9日(金)	個別通知	3歳児健診	防災センター
	13日(火)	8:30～11:00、13:30～15:00	特定健診・前立腺がん検診	中村地区①
		8:00～10:00	胃がん(バリウム)検診	防災センター
	14日(水)	8:30～11:00、13:30～15:00	特定健診・前立腺がん検診	中村地区②
		8:00～10:00	胃がん(バリウム)検診	防災センター
	15日(木)	13:00～	乳幼児健診	西土佐地域
		11:00～15:45	献血	西土佐保健センター
	16日(金)	9:30～11:00	特定健診結果説明会(6/22、23実施分)	東山地区
8月	21日(水)	個別通知	7か月児・10か月児健診	市立武道館
	26日(月)	13:15～14:30	ママタッチ教室・助産師相談・乳幼児相談	文化センター
	27日(火)	個別通知	1歳9か月児健診	子育て支援センターぽっぽ
	29日(木)	9:30～11:00	特定健診結果説明会(6/30実施分)	防災センター
		13:30～15:00	特定健診結果説明会(7/1実施分)	竹島集会所
	3日(火)	9:30～10:00	ひまわり健診報告会	下田地区①
		11:00～11:30		下田地区②
		14:00～14:30		大宮中
	4日(水)	11:00～11:30	ひまわり健診報告会	大宮上
		14:00～14:30		大宮下
	5日(木)	8:00～8:30	胃がん(バリウム)検診	文化センター
		9:00～10:00	ひまわり健診・前立腺がん検診	西土佐保健センター
		13:30～14:30		大宮生活改善センター
		9:20～11:30、 13:20～15:30	子宮頸がん検診・乳がん検診	奈路・宮地・館 用井・長生
	6日(金)	9:20～11:30、 13:20～15:30	子宮頸がん検診・乳がん検診	下田地区・中村地区一部
		13:30～14:00	ひまわり健診報告会	市立武道館
		15:00～15:30		後川・富山地区・ 具同地区一部

※特定健診、ひまわり健診は30歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者で受診券を送付している方および、40歳以上の協会けんぽ等加入者の被扶養者で受診券を取得している方が対象です。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって変更となる場合は、市公式ホームページ等で周知します。

※7月2日までの計画については、広報6月号P24に掲載しています。

問い合わせ先 健康推進課 ☎(34)1115・☎(34)1823 保健課 ☎(52)1132



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

お父さんとプール(お父さんと子どもの活動)

お父さんとプールでいっぱい遊ぼうね。お母さんも一緒に来てOKです。(お母さんどうしでおしゃべりタイム♪)

時 7月17日(土) 9:30~11:30

みんなでプール

時 7月12日(月)、27日(火)、8月3日(火)、11日(水)、19日(木)
9:30~11:30

◆0歳児・妊婦対象(びよちゃんクラブ)

びよちゃんプール

プールにお魚を浮かべたり、ペットボトルのシャワーで遊ぼうね♪

時 7月29日(木)、8月5日(木) 9:30~11:30

お父さんとプール(お父さんと子どもの活動)

お父さんとプールでいっぱい遊ぼうね。お母さんも一緒に来てOKです。(お母さんどうしでおしゃべりタイム♪)

時 7月17日(土) 9:30~11:30

育児相談

相談日/月~金 9:30~11:30、13:30~16:30

子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある時間帯は、相談に応じられない場合があります。



その他の活動

◆お誕生会

6月・7月生まれのお友だちの誕生日を、お祝いしようね。

時 [びよちゃんクラブ] 7月20日(火) 9:30~11:30
[1・2・3歳児](ぽっぽ) 7月21日(水) 9:30~11:30

◆離乳食講習会(後期)

登録していない方も参加できます。参加希望の方は、7月9日(金)までに支援センターまでご連絡ください。

時 7月15日(木) 9:30~11:30

※初めて参加する方は、事前にご連絡ください。活動内容によっては、ご遠慮いただく場合があります。

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名 開放時間	月日	保育所名 開放時間	月日
★下田保育所 9:30~10:30	7/13、7/20 7/27、8/10	具同保育所 9:30~10:30	7/15 8/5
★竹島保育所 9:30~10:30	7/12、7/19 8/2	あおぎ保育所 9:30~10:30	8/2
★東中筋保育所 10:00~11:00	7/12、7/24 8/2	東山保育所 9:30~10:30	7/14
★中筋保育所 9:30~10:30	7/13、7/27 8/10	蔵岡保育所 9:30~11:00	7/13
★大用保育所 9:30~10:30	7/12、7/26 8/2、8/10	具同保育所は、トンボ公園に 駐車してください。	

※★印のついている保育所は、天候に関係なく園内でも可
(詳細は各保育所にお問い合わせください。)

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



本年度から「おためし利用」が スタートしました!

ファミサポの利用促進を図るため、依頼会員に対して初回利用料を助成します。詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

▶利用条件

- (1)しまんとファミリーサポートセンターに会員登録している。
- (2)ペア会員が決まっている。(援助活動を依頼できる状態)

▶助成内容

初めての依頼に限り、2時間まで無料で利用が可能



問い合わせ先

しまんとファミリーサポートセンター

☎(34)8310 9時~18時(水、日、祝日、年末年始除く。)

✉ famisapo40010@rainbow.plala.or.jp



HPはこちら



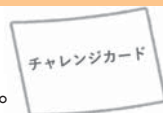
四万十市健康づくりポイント事業2021 ～新たなことに取り組もう！～

市では、健診や健康イベントなどの参加者にヘルシーポイントを配布し、高知家健康パスポートの交付を通じて皆さんの健康づくりを支援しています。パスポートを取得している方もしていない方も、新たな取り組みを始め、ポイントを集めてみませんか。

チャレンジ期間 7月1日(木)～12月17日(金)

ステップ1 チャレンジカードを取得する(1人1枚)

- ①下記窓口、各種健診会場で受け取る。
- ②市公式ホームページからダウンロードする。



ステップ2 健康に関する取り組みを記録し窓口に提出する



自分で新たな取り組みを決め、1か月間チャレンジする。
例：禁酒する、休肝日を週2日つくる、毎日野菜を食べる 等
1か月間の記録でヘルシーポイントシール(緑)20枚進呈



さらに！市内の登録店舗で使える**地域商品券(2,000円分)**の抽選に応募できます。(当選者には令和4年1月下旬にお知らせします。)

40名

※高知家健康パスポートの詳細は、下記のQRコードをご覧ください、お問い合わせください。



問い合わせ・申込先

健康推進課 健康増進係 ☎(34)1115
保健課 保健係 ☎(52)1132

高知家健康パスポートに
ついてはこちら



ママ&チルドレン

広い体育館で遊んだり、お母さんどうしてお友だちをつくったりしませんか？

- ▶日時 7月14日(水)、28日(水)
10時～11時30分
- ▶場所 具同体育センター
- ▶参加費 無料

問い合わせ先

子育て支援課 企画係
☎(34)9007

問い合わせは
公式LINEから



イベント情報は
Instagramで



問い合わせ先

カドルファミリー代表 伊與田紗希
☎09092499878

▼対象年齢 0歳～
▼開所時間 9時～19時
▼場所 アピアさつき1階
※必ず保護者同伴でお越しください。

「とことこ」は、子育て中のママたちが運営する、屋内型の公園です。
ハンドメイド作家 chameri さんのご協力
で、「メルちゃん」のプレイ
テーブルがかわいく大変身し
ました！みんなで遊べるよう
に、「メルちゃん」のおさがり
を募集します。譲っていただ
ける方はご連絡ください。



子育てひろば「とことこ」

一からはじめる健康玉手箱 vol.30 ～フレイル① フレイルとは？～

加齢により心身の機能が低下し、介護が必要な状態に向かっていく「途中の段階」のことをフレイルといいます。フレイルの予防と改善は、健康寿命ととても深い関わりがあります。

👉 まずはフレイルの簡易チェックをしてみましょう！

次の①～⑪について、自分に当てはまる方にチェックをしてください。

①同性の同年代と比べて健康に気をつけた食事を心がけている	はい	いいえ
②野菜料理と主菜(肉や魚)の両方を毎日2回以上食べている	はい	いいえ
③「さきいか」や「たくあん」くらいの硬さの食品を噛みきれる	はい	いいえ
④お茶や汁物でむせることがある	はい	いいえ
⑤1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している	はい	いいえ
⑥日常生活で歩行または同等の身体活動(家事等)を一日1時間以上実施している	はい	いいえ
⑦同性の同年代と比べて歩く速度が速いと思う	はい	いいえ
⑧昨年と比べて外出の回数が減った	はい	いいえ
⑨1日1回以上は誰かと一緒に食事をしている	はい	いいえ
⑩自分は活気にあふれていると思う	はい	いいえ
⑪何よりもまず物忘れが気になる	はい	いいえ

色が付いた方にチェックが多いほど、フレイルが進んでいる可能性があり要注意です。

フレイルは、介護が必要な状態の手前であり、普段の生活を適切に見直すことで健康な状態に戻ることができる段階でもあります。次回以降の健康玉手箱では、フレイルの予防・改善も含めて、さらに詳しくお伝えしていきます。



問い合わせ先

☎ 高齢者支援課 高齢者福祉係 ☎ (34) 8066 ☎ (34) 0567 ✉ kourei@city.shimanto.lg.jp

認知症の人と家族の会 「たんぽぽの会」交流会

「たんぽぽの会」は、認知症介護についての思いや悩みを共有し、支えあうための「集いの場」です。

他の人にはなかなか分かってもらえないことも、同じ体験をしてきた人とうしなら分かりあえ、介護で疲れたところが少しでも楽になるかもしれません。

初めての参加もお待ちしております。

▼日時

7月27日(火) 13時30分～15時30分

▼場所

四万十市社会福祉センター

2階研修室

※家族の方だけでも、認知症の方と一緒に参加でもかまいません。
※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合があります。

問い合わせ先

「たんぽぽの会」事務局 松岡時規子

☎ (34) 4528

四万十市地域包括支援センター

☎ (34) 0170

☎ (34) 0567

✉ sien@city.shimanto.lg.jp

サマージャンボで

7月13日(火) 発売!!

1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

(公財)高知県市町村振興協会

認知症予防教室

- ▼日時 7月30日(金) 14時～15時
- ▼場所 聖ヶ丘病院 作業療法室
- ▼テーマ 認知症の方を地域で支える
黒潮町の取り組み
- ▼参加費 無料
- ▼事前申込 不要
- ▼駐車場 有り

問い合わせ先

聖ヶ丘病院
地域連携推進室 中野・長尾
☎0880(63)2146

その他・相談

外国人生活相談会 in 四万十市

外国人や外国人と関わりのある方、外国人を雇用している事業所等を対象に、相談会を開催します。相談は無料です。

高松出入国在留管理局より専門家を招き、在留資格制度全般に関する相談や、外国人の生活全般に関する相談(仕事、医療、教育、日本語学習、生活トラブル等)に応じます。

- ▼日時 7月21日(水) 10時～15時40分
- ▼場所 四万十市役所3階303・304会議室
- ▼予約 在留資格に関する相談は予約制
※1組(個人・団体)につき約40分
その他の相談は予約不要(予約者優先)

- ▼予約方法 メール、FAX、郵送
- ▼予約期限 7月17日(土)

問い合わせ・申込先

高知県外国人生活相談センター
〒780-0870
高知市本町4-1-37 丸の内ビル1階
☎088(821)6440
FAX 088(821)6441
✉consultation@kccfr.jp

にじいろコール

「LGBTs」に関する相談

専門の相談員がLGBTsなどの相談(性自認および性的指向に関する悩みや不安)をお受けしています。
ご本人だけでなく、家族や友人など、どなたでも利用できます。発信者の番号は表示されませんので、安心してご相談ください。

▼専用電話

☎088(854)8542

▼相談日時

毎月第4土曜日13時30分～16時30分
※日程は変更になる場合がありますので、必ず電話かホームページでご確認ください。

問い合わせ先

こうち男女共同参画センター「ソレ」
☎088(873)9100
9時～17時(毎月第2水曜日・祝日・年末年始を除く)
<https://www.sole-kochi.or.jp>

消費者ホットライン188を ご存じですか？

消費者ホットライン188は、お近くの消費生活相談窓口をご案内すること、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

「悪質商法等による被害にあった」などの消費者トラブルや、「新型コロナウイルスが接種できる。後日全額返金されるので10万円を振り込むように」という不審な電話があったなどの新型コロナウイルス関連のトラブル、「雨漏りを修理してもらったがさらにひどくなった」などの災害関連のトラブルで困っていませんか？

そんなときは、全国どこからでもつながる消費者ホットライン「188」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

一人で悩まず、まずは相談
「泣き寝入りは超いやや
(188)！」で覚えてね

問い合わせ先

消費者庁地方協力課
消費者ホットライン担当
☎03(3507)9190



消費者庁 消費者ホット
ライン188イメージキャラクター「イヤヤン」

新規高等学校卒業予定者への 求人早期提出等

県では、産業振興計画の推進により、「各産業の担い手の確保・定着」に全力で取り組んでいます。

一人でも多くの若者が地元で働くことができるよう、来春の新規高等学校卒業予定者の求人について、ハローワークへの求人票の早期提出(6月1日から受付開始)をお願いします。

また、県内企業や県内で働くことの魅力を、新規高等学校卒業予定者に伝えるための取り組みなどにご協力いただくとともに、若年人材の確保・定着のための労働環境整備についても取り組んでいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

県商工労働部商工政策課
事業推進担当
☎088(823)9692



高知県の情報
ポータルサイト



図書館だより

令和3年

7
July

開館時間 (本館) 9:00～19:00
(分館) 10:00～18:00

一般書

新着おすすめ8+8

赤の呪縛
おとなの教養 3
キネマの天使
空の王
太平洋戦争秘史戦士たちの遺言
ファウンテンブルーの魔人たち
龍馬のマネー戦略
60歳からは脚を鍛えなさい

堂場 瞬一
池上 彰
赤川 次郎
新野 剛志
神立 尚紀
白石 一文
大村 次郎
中野 ジェームズ修一

新着図書(258冊)

おかえり、ウミガメ
ゴムブタポート
チョコレートのおみやげ
なまずにいさん
はじめてのくるまずかん
フルーツふれんずイチゴちゃん
ものおもう
ようこそみんなの世界へ

高久 至
日隈 みさき
岡田 淳
西野 沙織
スタジオタッククリエイティブ
村上 しいこ
新井 洋行
モイラ・バターフィールド

児童書／えほん

★休館日の案内★
7月30日(金) 館内整理日

★寄贈のお礼★

国際ソロプチミスト幡多さまより、本年も大活字本を寄贈していただきました。ありがとうございます。高齢の方など、多くの方に喜んでいただいています。ぜひご利用ください。

『奥羽の二人 上・下』 松本清張／著

『天国はまだ遠く』 瀬尾まいこ／著

『猫見酒』 風野真知雄／著 他、計9冊

★「相互貸借」のルールが変わります！★

7月1日受付分から、返却日を過ぎても資料を返していない方は、他館の本の取り寄せができなくなります。延滞中の資料をすべて返却すると、通常どおり申し込みが行えます。ルールを守って図書館をご利用いただくよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 市立図書館 ☎(35)2923

定期相談所

	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	8月2日(月) 9時～12時	藤ノ川集会所	《相談委員》中平 晋祐	☎ 地域企画課 (52) 1111

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談時にはマスクの着用をお願いします。
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止となる場合があります。

【令和2年度四万十市「人権絵画標語展」入賞作品紹介】

☆審査員特別賞☆

【絵画の部】



えぐち ゆほ
江口 結保さん
(竹島小学校2年)
「みんなで
大なわとびしてるよ」

【標語の部】 中学生の部

くわはら かいと
桑原 海都さん(中村中学校3年)

気づいてよ
ネットのいじめ
S O S

※所属校・学年は受賞当時のものです。

市民のひろば

酒米「吟の夢」の 田植えを行いました

5月28日、21年目を迎える「純米吟醸とみやま」の原料となる酒米「吟の夢」の田植えを行いました。

青空のもと地元の生産者をはじめ、大用小学校5、6年生、大用中学校生など約30名が参加し、田のぬかるみに足をとられながらも慣れた手つきで12aの圃場を約1時間で植えつけました。

「純米吟醸とみやま」という名前の由来は現在では知れ渡ってしまいましたが、生産を始めた当初、富山（とみやま）という旧地名を多くの人に知ってもらいたいという思いから名付けられたものです。

今後は9月下旬に大用保育所、大用小中学校の子どもたちが稲刈り体験に参加し、10月ごろから市内酒造会社で酒米「吟の夢」を使用した「純米吟醸とみやま」の仕込みが行われます。

本年度は600口限定で12月下旬ごろから順次オーナーの方々に届ける予定です。

とみやま酒米生産部 伊勢脇 精蔵



シルバー教室に参加して

四十十シルバー教室は、シニア世代を対象とした、市の教育委員会が実施している初心者向けの講座事業で、本年度は8講座が開講されています。私は、民謡講座に参加しており講師の福田清子先生から指導を受けています。

福田先生は、中村民謡愛好会で33年間、シルバー講座で26年間の指導実績があり、先日、生涯スポーツ推進県民会議会長（現高知県知事）から表彰を受けました。このような先生からご指導いただける機会が設けられていることに感謝しながら、毎月2回の講座を楽しみにしております。

シルバー教室から民謡を始める人がほとんどですが、明るく楽しく笑顔をモットーに60代から90代の人たちと楽しみながら音楽にあわせて体を動かしています。年度末には講座ごとに発表会や展示会もごさいますので、興味のある方はぜひ一緒に活動してみませんか？

シルバー教室「民謡講座」学級長 堀岡 光子



福田清子先生



おわびと訂正

広報6月号19ページに掲載しました「人権ふれあい講座」および30ページに掲載しました「人権コラム」について、掲載内容に誤りがありましたので、おわびして訂正します。

19ページ「人権ふれあい講座」
30ページ「人権コラム」

第2講座講師名
本文中

誤 川西 勝稔氏
誤 山本衛先生

正 西川 勝稔氏
正 山本衛先生

おわびと訂正

広報6月号「お誕生おめでとう」の内容に誤りがありましたので、おわびして訂正します。

誤 中村東町 林 柚心 直樹

正 中村東町 林 柚心 直希

平野	竹島	具同	具同	古津賀	古津賀	古津賀	右山天神町	中村東町	中村東町	中村一条通
下元	池本	萩原	藤田	大久保	寺田	岡崎	正岡	岡	伊藤	弘瀬
陽葉	水祇	宏次朗	いおり	勇	咲那	生真	実樹	篤輝	悠	勝士
公貴	潤	直幸	旭	蓮	勇氣	幸雄	研二	将志	賢二	喜一

住所 赤ちゃん 保護者

(令和3・6・5届出分まで)

お誕生
おめでとう



下鍋	竹島	初崎	初崎	実崎	楠島	楠島	渡川	具同	入田	古津賀	佐岡	安並	古津賀	右山	右山	中村東町	中村丸の内	中村上小姓町	中村栄町	中村弥生町		
矢部	浦田	山崎	刈谷	濱田	池本	藤原	面田	大塚	桜木	上田	名本	岡本	兼尾	トヨ子	正	則夫	田鶴子	満	文好	裕宣	和敬	眞一
祐三	茂豊	隼雄	文子	菊美	サクヨ	昭夫	幸枝	弘子	砂男	泰子	末居	兼尾	トヨ子	正	則夫	田鶴子	満	文好	裕宣	和敬	眞一	
86	82	75	87	97	92	89	76	88	68	87	93	94	91	95	77	102	84	95	94	73	79	

住所 氏名 享年

(令和3・6・5届出分まで)

ご冥福を
お祈りします



市民病院からのお知らせ

泌尿器科の外来診療について、7月からは水曜日が追加され、**毎週水曜日と金曜日の週2回**となります。(どちらも高知大学医師による診療)

問い合わせ先 ☎(34)2126

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方が希望された場合に掲載することとしています。掲載を希望される場合は、(本庁)市民・人権課 ☎(34)1113まで必ずご連絡ください。

西土佐津賀	柴	元惠	94	西土佐中半	田邊	三長子	84	常六	田辺	菊美	92	田出ノ川	岩瀬	良行	78	勝間	中山	千歳	64	佐田	岡	松子	85	岩田	長尾	和子	83	田野川乙	森下	慶子	94	田野川乙	森岡	長代	87	蔵岡甲	有友	一公	88	平野	山本	末美	83
-------	---	----	----	-------	----	-----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	------	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----

夏季休業期間の「学校閉庁日」のお知らせ

市立小中学校では、夏季休業期間中に、日直等を置かずに学校として対外的な業務を行わない「学校閉庁日」を設けています。

これは、教職員の働き方改革の一つとして行うもので、日ごろ休みが取りにくい教職員が、代休や夏季特別休暇を取りやすい期間を設けることで、心身ともにリフレッシュし、ゆとりをもって子どもたちと向き合う環境を構築するものです。

皆さまのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いします。

■閉庁期間 8月9日(月・振休)～16日(月)

■事故や災害等で緊急に連絡を要する場合の連絡先

☎ 学校教育課 (34)1136 FAX (34)4271





しまんとリバーベキュープロジェクトとは？

バーベキューを切り口に、西土佐地域の農林業振興、地域振興、閑散期の観光誘客に取り組むプロジェクトで、令和2年度から活動を行っています。商品開発や国際的なバーベキューコンテストの誘致開催、わざわざ来ていただく体験商品の開発などを予定しています。

しまんと
リバーベキュー
プロジェクト

進行中！

令和2年度事業の実施状況

農林水産業の第一次産品を活用して開発した商品のブラッシュアップやわざわざ来て体験してもらう商品の開発に着手しました。また、新商品開発のため、次の取り組みを行いました。

●農産物栽培品目・時期調査

(株)西土佐ふるさと市255の組合員に対して農産物品目・時期調査を行いました。

●既存商品のマーケティング調査

ワークショップ等でそれぞれの事業者から既存商品の良さや課題について報告を受け、既存商品(BBQプランク等)のブラッシュアップに取り組みました。

●ワークショップの開催

新商品開発や既存商品のブラッシュアップのため、通常ワークショップ3回、事業者への個別意見聴取、出張ワークショップの計5回のワークショップを開催し2商品の開発を行いました。



開発した「しまんとリバー・バーベキュープランク(写真:左)」と「しまんとリバー・バーベキューパエリア(写真:右)」

●バーベキュー講演会の開催

令和2年8月に、日本バーベキュー協会の下城会長を講師に迎え講演会を開催し、バーベキューが地域おこしにつながる等について講演していただきました。



●わざわざ来て体験していただく商品づくり

西土佐地域の「ヒト・モノ・コト」すべてを体感できるバーベキュー商品について、ワークショップ等で意見出しを行いました。その結果、令和3年度はホテル星羅四万十と道の駅よって西土佐の施設改修を行うこととなりました。

●国際的なバーベキューコンテスト開催に向けた仕組みづくり

日本バーベキュー協会と連携し、ステーキコンテストと世界初の天然鮎の塩焼きコンテストを実施しました。天然鮎の塩焼きコンテストは、世界共通となるジャッジルールも定めて実施しました。コンテストを通じてバーベキューのまち四万十市を発信し、今後は世界規模で参加できるバーベキューコンテスト実施に向けて取り組みを進めていきます。



●コミュニケーションツールの製作

バーベキューいろはブックやキャリーバッグ、ユニホーム等、バーベキュー定着・PRのためのコミュニケーションツールの製作を行いました。



プロジェクトに関する問い合わせ先

しまんとリバーベキュープロジェクト

(事務局: 観光商工課観光係) ☎(34)1783 FAX(34)2525





当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

6月27日(日)	佐々木整形外科	☎(34)7177
7月4日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(日)	竹本病院	☎(35)4151
18日(日)	市民病院	☎(34)2126
22日(木)	幡多病院	☎(34)6211
23日(金)	大野内科	☎(37)5281
25日(日)	中村病院	☎(34)3177
8月1日(日)	市民病院	☎(34)2126
8日(日)	木俣病院	☎(34)1211
9日(月)	吉井病院	☎(34)5005

人のうごき ~5月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	33,049人	(△12)	転入	67人
男	15,623人	(△8)	転出	54人
女	17,426人	(△4)	出生	11人
世帯数	16,655世帯	(△2)	死亡	36人

7月実施の統計調査

調査名	該当地区
労働力調査	渡川、下田、赤松町
毎月勤労統計調査(特別)	中村

問い合わせ先 県 総務部統計分析課 ☎088(823)9344

有料広告
掲載スペース

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

6月26日(土)	㈲福永工業	☎(35)5996
27日(日)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660
7月3日(土)	㈲夕部設備	☎(34)8651
4日(日)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
10日(土)	㈲大同設備	☎(35)4879
11日(日)	㈲山下建設	☎(33)0653
17日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
18日(日)	㈲平野水道	☎(35)2316
22日(木)	㈱森下住宅設備	☎(34)4855
23日(金)	土居水道工事店	☎(32)1095
24日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
25日(日)	㈱中村住設	☎(34)3621
31日(土)	㈲大杉設備工業	☎(34)2324
8月1日(日)	㈲福永工業	☎(35)5996
7日(土)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660
8日(日)	㈲夕部設備	☎(34)8651
9日(月)	㈱奥宮工業	☎(37)5151

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

問い合わせ・連絡先 上下水道課 ☎(34)1711
産業建設課 ☎(52)1114

「広報しまんと」8月号は
7月28日(水)発送予定です



有料広告
掲載スペース